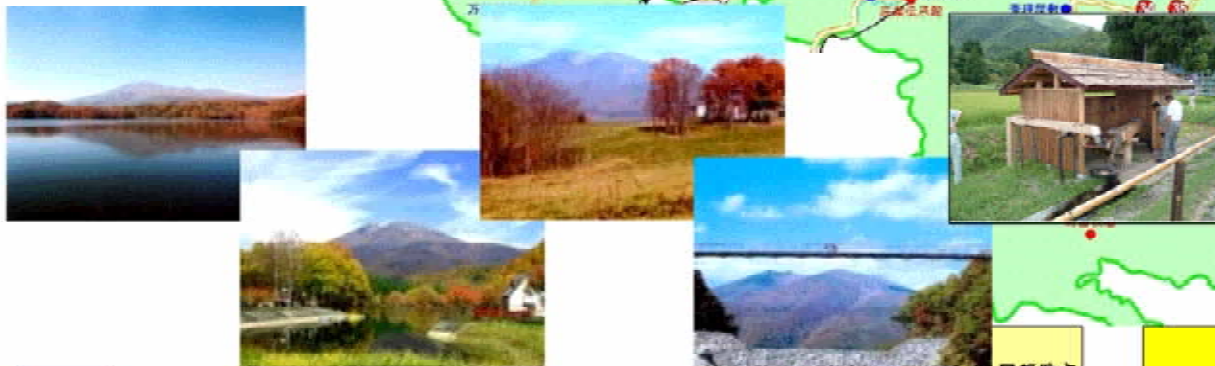


みやま蔵王三十六景

自然の風で大納涼
ドライブ&散策コース



青い空、白い雲、真の一日、高原の爽やかな風を求め、絶景の地を巡るコースを御案内します。

その昔、農夫がふるした鎌の先から温泉がわき出たことからその名が付いた鎌先温泉。鎌先温泉付近から川原子・長老湖方面に市道を進むと、少しずつ標高が高くなり、高原の雰囲気が強くなっていきます。この市道沿いは、地域の方々が続えたあじさいが6月から7月にかけて咲き誇ります。みやま蔵王キツネ村付近手前から左折し800m程進むと緑の木々に囲まれ、静寂に包まれた「川原子ダム」に到着。正面に見える不忘山が水面に映り幻想的な雰囲気を感じ出す、あなただけのとおきのスポットで、四季折々、それぞれの魅力的な姿を見せてくれます。

県道南蔵王七ヶ宿線を南下すると右手に不忘山の懐に広がる「長老湖」が現れます。レジャーシーズンには貸しボートもあり、水面を伝う風を直に感じる事が出来ます。

「長老湖」からは遊歩道で「やまびこつり橋」までゆっくり散策してみてもいいでしょう。遊歩道は整備され、長老湖からが、ほぼ下り坂で、つり橋までは15分程度で到着します。

「横川やまびこつり橋」は平成12年に完成した、長さ120m、幅2m、高さ約20mのつり橋で、足下から谷底が見える構造になっています。

つり橋のまん中からは不忘山を正面に見ることが出来るスポットです。

つり橋周辺の横川集落に木地師の里。風情のあるたたずまいの集落をのんびり歩いてみるのもおすすめです。集落内には、流れる水の水力で米を搗く「バったり」も復元され、必見。ここで搗いた米は、近くの「せせらぎの里」(農産物直売所・土日祝日営業)で購入することができます。

時期	コース名	移動方法	起点
7月~8月	自然の風で納涼コース(白石七ヶ宿コース)	自動車	白石インター起点



農産物直売所等				体験農園等(動物ふれあい含む)		温泉	
七ヶ宿ビューランド「ありや」	「旬の市」七ヶ宿	ふるさとセンター「希哩里」(七ヶ宿町)	横川せせらぎの里(七ヶ宿町)	せせらぎの里(白石市)	なごみ茶屋でのそば打ち体験(白石市)	こけしの給付け体験(白石市)	小原・鎌先温泉(白石市)